

アエリータ (1924)

AELITA

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 ソ連

色彩 B&W

時間 90分

初公開日 1987/05/15

公開情報 日本海

【解説】

革命後程ない旧ソ連の映画というと、どうしてもエイゼンシュテインに代表される、リアルな政治状況を活写した作品を思い浮かべるが、この奇妙なSFにもやはりそんなプロパガンダ的表現が一方に見られる。しかし、火星の女王が望遠鏡を覗いて見つけた青年に恋をするーという幻想がすべり込んだ、宇宙ロケット開発に従事する若者の話を縦軸に、革命後の混乱の中、看護婦として献身的に働くその恋人の活動をかなり美化し織りませた本作は、実は異常なまでの嫉妬心に悩まされる男を描いたサイコ映画であり、ロシア映画稀にみる盲愛かつ狂愛の映画なのだ。また、火星の宮殿の美術、女王の衣装などこれぞロシア・アヴァンギャルドといった感じで、微笑ましくなる。F・ラングの同時期の傑作「月世界の女」などとぜひ比較して見てみたい。

【クレジット】

監督 ヤーコフ・プロタザーノフ

原作 アレクセイ・トルストイ Aleksei Tolstoy

脚本 アレクセイ・ファイコ
フエオドール・オツエツプ Fiodor Otsep撮影 ユーリ・シェルジャブシュキー
エミール・シューネマン Emil Schünemann

出演 ユーリア・ソーンツェワ Yuliya Solntseva

ニコライ・ツェレテリ

V・クインジ

ニコライ・バターロフ Nikolai Batalov

イゴール・イリンスキー Igor Ilyinsky